

広報⁺
No.741
令和7年

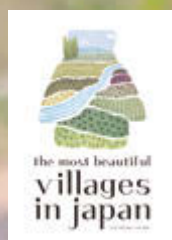
いいたて11

www.vill.iitate.fukushima.jp

おおきなおいもがとれました



うわぁ





いいたて秋まつり

飯館村商工会が企画・運営。村内事業者を中心に飲食ブースが並び、ステージイベントも多彩に展開！



新登場！



村産牛肉と野菜がたっぷり！明治大学農学部・本所せみが考案「いいたての焼きそば」。



サポーターセンター
つながり利用者さんの力作！



いいたて 村文化祭

「パワー全開おらほのお祭り」をテーマに開催。総合文化展は10月23日～29日に村民の力作780点を展示しました。



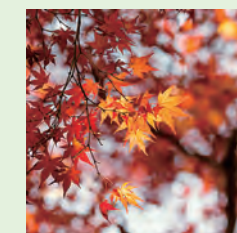
特別展示「いいたてむらの学校」

懐かしさいっぱい。村の学校の資料を展示。



秋のイベント大集合！

交流センター「ふれ愛館」を会場に



村内の紅葉が鮮やかに色づき始めました。里も山も日に日に秋が深まっています。

目次 CONTENTS

- 02 話題「秋のイベント大集合！」
- 04 特集「実りの秋に輝け！いいたてっ子」
- 10 学びの広場「全国学力・学習状況調査」
- 12 ほけんとふくし「飯館村敬老会」
- 14 お知らせ「新議員を紹介します」
- 16 空から百景「秋の学び舎」
- 18 ほけんとふくし「減塩のヒント」
- 20 いいたて便り
- 22 話題のパレット
- 25 トピック「宿泊体験館きこり」ほか
- 26 村からおしらせ「百歳賀寿」ほか
- 28 なりわいREPORT
- 29 歴史の散歩道／ふれ愛館だより
- 30 いいたてPHOTOリレー ほか
- 31 愛染故郷味／ひとのうごき
- 32 ほっとNEWS ほか

📷 今月の表紙



までのりののこども園の子ども達が園の畑でサツマイモを収穫しました。葉の陰から出てくるカナチヨロ(カナヘビ)やカエルとも仲良し。いきいきと収穫作業を楽しんでいました。P 9の記事もご覧ください。

村はイベントや取り組みを取材し広報紙やホームページに掲載しています。写真掲載に不都合がある方は、お手数ですが、村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613 までお知らせください。

福祉チャリティー祭り

飯館村社会福祉協議会と村内の福祉団体、ボランティアグループなどが、恒例のチャリティーイベントを開催。バザーや展示を行い、遊びのコーナーで子ども達を楽しませました。



準2級に挑戦中の高橋拓真さん。「村の語学研修ツアーでオーストラリアに行った経験も大きいと感じています」。



英検優秀団体表彰

高橋教育長に表彰を報告。英検には後期課程の全生徒がチャレンジしています。新しい入試制度に活かせる資格でもあり、漢検・数検と合わせてより高いレベルを目指して挑戦しています。

10月27日現在、1年生から9年生まで、75人の児童生徒が通学しています。少人数教育のメリットを生かした手厚い指導、地域と地域の人々に学ぶ独自の教科「いたて学」の充実、先進的なICT教育など、先生方の創意工夫により、魅力ある教育が展開されています。また、学年をこえた子ども同士の温かなつながりも大きな特長です。

飯館村立いたて希望の里学園は、3つの小学校と1つの中学校を統合し、令和2年に誕生した義務教育学校（小中一貫校）です。1～6年を前期課程、7～9年を後期課程としています。

いたて希望の里学園

心に残った旅の場面を全員で発表したよ



いきいきわくわく学びの旅報告会

8月に北海道で行われた「いきいきわくわく学びの旅」の報告会が、9月27日に交流センター「ふれ愛館」で行われました。子ども達の実感を込めて旅での学びを報告。会場からの質問にも堂々と答えていました。

実りの秋。村の子ども達もまた、学びを深め、友情を育み、充実の秋を送っています。いたて希望の里学園とまわりの里のことも園で行われた秋の行事を中心に、子ども達の活躍の様子を盛りだくさんにお伝えします。

いたてっ子



いたてっ子秋まつり

P T A を中心とした実行委員会の主催で10月12日に開催。縁日を模した遊びのブースをめぐって、大人も子どもも笑顔で祭りを楽しみました。村内事業所協賛の大ビンゴ大会也大いに盛り上がりました！



福島ユナイテッドF Cスポーツ教室

株式会社ハヤシ製作所の協力により、10月3日、いたてスポーツ公園で開催されました。写真は前期課程の子ども達。3人のコーチと一緒に、青空の下で、いきいきとサッカーを楽しみました。



入園申し込みを受け付け中です

までいの里のこども園では、令和8年度に入園する園児を募集しています。申し込みの書類が必要な方は、こども園までお問い合わせください。

入園対象・・・生後4か月から5歳児まで

■入園要件

3歳未満児の場合、保護者が就労等により在宅での保育が困難な方

■保育料

無料(給食費・教材費等も無料です。PTA会費は別途かかります)

延長保育の場合は別途有料となります。

■その他・・・保育日や保育時間は保育の認定区分ごとに異なります。

申込期限・・・11月25日(火)まで

申込先・・・までいの里のこども園に郵送または直接提出

(〒960-1803福島県相馬郡飯館村伊丹沢字山田380)

問 までいの里のこども園 ☎0244-42-0229

までいの里のこども園

村立の幼保連携型認定こども園として、平成30年に誕生しました。先生方が、家庭的な雰囲気や園児と保護者に寄り添い、個に応じた「までいな保育」を日々行っています。環境を生かした自然との触れ合いを大切に、また、読書活動にも力を入れています。木の温もりが心地よい園舎、園内で調理する栄養たっぷりの温かな給食も自慢です。



運動発表会

9月27日、いいたて希望の里学園の第2体育館で、運動発表会を行いました。日頃の活動の成果を子ども達がさまざまな種目で披露した他、一部の競技は保護者の皆さんも参加して、楽しい時間を過ごしました。



「いいたて学」の発表。7年生は田植え踊りの振り付けや道具の意味など村の伝統芸能について発表。8年生は職場体験での学びを寸劇で表現。9年生は「飯館村の未来」につながる活動として、制作しているロゴ、グッズ、レシピ、ゲームなどについて報告しました。(写真は9年生の発表)



演技もダンスも合奏も、一人ひとりが輝いていました。(1～3年生の劇「ピーターパン～それもいいね～」)

いいたてっ子発表会・赤蜻祭

10月25日、「みんなが主役!故郷に笑顔の花を咲かせよう」をスローガンに開催されました。創作太鼓「いいたて元気太鼓」や「田植え踊り」、劇や「いいたて学」の発表、ダンスのステージやメイキング映像の上映など、児童生徒の熱演が続きました。発表に込めたみんなの想い、きっと伝わりましたね。

後期課程・ステージ発表係による
 キレッキレのダンス



当日までの準備も支え合って頑張りました
 左と下の写真はリハーサル風景から

9年生が指揮する全校合唱「ふるさと」



村で出会った
 たくさんの人たちが
 幸せの姿を
 教えてくれる
 ここがわたしたちの
 ふるさと

間奏の詩の朗読から抜粋
 (写真は全体練習の様子)



小道具や衣装の造形もお見事!
 (4～6年生の劇「西遊記」より)



入学に関するお問い合わせは教育委員会へ

来年度に小学校へ入学する年齢のお子様がいらっしゃるご家庭には1月中旬にお知らせを郵送する予定です。入学・転入や見学希望、その他就学にかかるお問い合わせは、飯館村教育委員会で受け付けています。

問 飯館村教育委員会 ☎0244-42-1631



園外保育

10月7日、3歳以上児の園外保育で「りょうぜんこどもの村」(伊達市)へ出かけました。鬼ごっこをしたりかくれんぼをしたり、思いっきり体を動かし、屋外活動を楽しみました。



10月22日、春に苗を植えた園の畑で、待望のいもほりを行いました。大きく育ったサツマイモを一生懸命掘り出した子ども達。大豊作に満足そうな表情でした。おいしく味わってね。

いもほり



子どもは未来を照らす光

高橋澄子 教育長



「おはようございま〜す」スクールバスから降りてくる子ども達と挨拶を交わせる朝のひととき。「今日も一日頑張るぞ〜」って不思議と力が湧いてきます。まるで子ども達に魔法をかけているよう…。だから「子どもは宝物だ」と思う瞬間でもあります。

村のままでの里のこども園・いたて希望の里学園に通ってきてくれる子どもは、現在105名。震災がなければ…と考えることもありすが、今いる子ども達が「村の学校に通ってよかった!」と自信をもって言える日々を今もこれからも紡いでいかなければと意を強くしているところです。何故なら宝物からたくさん元気をもらっているし、先の見えない未来を照らす光こそが宝物である子ども達存在なのですから。

各教科の結果と質問紙調査との関連を分析して、正答率の高い傾向にある児童生徒

生活に関わること	学習に関わること
● 朝食を毎日食べている。 ● 起床、就寝時刻が決まっていて守っている。 ● 学校に行くのが楽しいと感じている。	● 読書が好きである。 ● 授業での話し合い活動で多様な考えに気づき、学びを深めている。 ● ICT機器を活用し、わからないことがあるとすぐに調べて学習している。

学校での取り組み 学力向上に向けた今後の取り組みとして

- 飯館村教育委員会版「令和7年度 学力向上推進プラン」の飯館型授業スタイルを基に学習の全過程で児童生徒の活動を認め、称賛しながら、一人ひとりの姿を見取り、支援していきます。
- 少人数教育のメリットをいかして個に応じた指導を継続していきます。さらに、福島県教育委員会から出された「学びの変革推進プラン」に基づいて、児童生徒が主体的で対話的な学びを進め、「学び出す」「学び合う」「学びとる」授業の展開を進めていきます。
- ICT機器を積極的に活用し、協働的な学びや思考力・判断力・表現力の向上に役立たせてきました。引き続き活用しながら個別最適な学びにもつなげていきます。
- 思考力、判断力、表現力の向上のために、授業では児童生徒たちの「話すこと・聞くこと」の充実を図り、自分の考えを説明したり、文章を書いたりする機会を増やしていきます。



家庭での取り組み

- 毎日の生活リズム（起床・就寝・食事の時間）を整え、規則正しい生活を心がけましょう。
- 「アウトメディアチャレンジ」を基にゲームやスマートフォンの使い方を親子で話し合いルール作りをしましょう。
- 読書の習慣をつけさせましょう。家庭で本と触れ合う機会をつくりましょう。
- 「家庭学習の手引き」を参考にお家での学習を習慣化させましょう。



令和7年度 学校と家庭の連携による

家庭学習の手引き

子どもたちの生きる力の基盤となる学力の向上は、一朝一夕にかなうものではなく、日々の積み重ねが必要です。また、子どもたちの学力は、学校だけ、家庭だけの取り組みで伸びるものではありません。学校と家庭が連携し、子どものやる気を引き出すことが大切です。学校と家庭が手を携えて、飯館村の子どもたちが夢をいだし、自分の道を切り拓くために、学習や生活を「改善する力（自己マネジメント力）」を育てていきましょう。

家庭学習のポイント

- 学習時間を決めましょう
- 学習時間や場所をあらかじめ決めておくことで、学習の習慣が身につきます。
- めあてをもって取り組ませましょう
- 学習の目的や目標を明確にし、達成感を得られるようにします。
- 頑張りをほめてめどめましょう
- 学習の成果や努力を認め、励みになります。
- 学習環境を整えましょう
- 静かな学習環境を整え、集中力が高まります。

飯館村立いで希望の里学園

各家庭に配付している「家庭学習の手引き」。

問 飯館村教育委員会 ☎0244-42-1631

令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

令和7年4月に全国学力・学習状況調査が行われました。
この調査の目的は、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、今後の教育活動に役立てていくことです。今年度は3教科（国語、算数・数学、理科）の教科調査と質問紙調査（学習・生活状況に関する質問）を実施しました。
飯館村教育委員会では、調査結果から子ども達のよさや課題を把握し、継続的な検証改善サイクルを確立しながら確かな学力を育むことを目指しています。

福島県の傾向

- 小・中学校国語と理科が全国平均をやや下回っている。小学校算数と中学校数学においても全国平均を下回っているが、昨年度より全国との差が縮まっている。
- 質問紙調査から「学級の友だちとの間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができる」と答えた児童生徒は全国平均を上回っている。
- 全国平均と比べてICT機器を効果的に活用した協働的な学びの推進に課題がある。

飯館村の傾向

- 前期課程（小学校）国語は全国平均を上回っている。算数、理科は県と同程度である。後期課程（中学校）の傾向は県と同程度である。
- 質問紙調査から「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う」と答えた児童生徒は全国平均及び県平均を上回っている。
- 授業におけるICT機器の活用頻度は全国や県平均に比べてとても高い。
- 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）家庭で勉強する時間について、後期課程（中学校）は全国平均を上回っているが、前期課程（小学校）は下回っている。



令和7年度 飯館村敬老会

10月5日、いいたて希望の里学園の第一体育館において、令和7年度飯館村敬老会を開催しました。

開催にあたり、飯館村社会福祉協議会、飯館村婦人会、飯館村老人クラブ連合会、民生児童委員連絡協議会などから、多くのご協力をいただき、心を込めて敬老者の皆様をお祝いしました。



謝辞を述べる荒利喜さん(飯樋町)。

会では、杉岡村長が「皆様が長年培ってこられた豊富な経験やお知恵を次の世代へおつなぎいただき、末永く手を取り合って歩んでゆく。明日が待ち遠しくなるようなワクワクする楽しいふるさとの実現に全力を尽くして参ります」とあいさつ。また、村からは祝い金、飯館ライオンズクラブからは祝い酒が敬老者に贈呈されました。

懇親の時間には、村の歴史を振り返る記念映像が上映され、村の変遷を懐かしみ語り合いました。

お祝いの演芸では、いいたて希望の里学園の児童生徒による合唱動画、まじいの里のこども園の園児による元気いっぱいダンス、飯館村相馬流山踊保存会による舞踊が披露され、大いに盛り上がりました。

敬老者を代表して荒利喜さんが謝辞を述べ、「ふるさと飯館村を想い、支え、より活気のある村となるよう、心を一つに前進します」と決意を伝えました。



会場にあふれた笑顔、笑顔、笑顔。どうぞこれからもお元気で！



お祝いの演芸披露や記念映像の上映も

- ① 飯館村相馬流山踊保存会による見事な踊りに盛大な拍手。
- ② 一生懸命練習したダンスを敬老者のために披露する園児。
- ③ 児童生徒が作詞した学園オリジナルの4番がある唱歌「ふるさと」を動画にて。
- ④ 記念映像の上映では、飯館村の歩みを振り返り、参加者が思い出を語りました。

飯舘村議会 新議員の皆さんを紹介します

任期満了に伴う飯舘村議会議員一般選挙は、9月13日告示、21日投票の日程で執行されました。当選証書付与式は、9月22日に村役場で行われ、飯舘村選挙管理委員会の伊東利委員長が、当選した10人に当選証書を付与しました。

また、新議員による最初の臨時議会が、10月3日に開催され、議長に佐藤眞弘議員、副議長に佐藤健太議員が選出されました。改めて飯舘村議会議員の皆さんを紹介します。(得票順・敬称略)

ご紹介にあたり、質問に答えていただきました。

- ①基本政策を教えてください。
- ②「好きな言葉」は何ですか。
- ③今一番大切にしている時間は、何をしている時ですか。

お忙しい中、ご協力をありがとうございました。

- ①これまでの復興基盤整備を土台にし、今後は「持続可能な選ばれる村づくり」へと進め、復興期から創生期へと大きく舵をきることを目指します。
- ②「枯れ木も山の賑わい」
- ③睡眠。



はな い しげる
花井 茂 議員 (白 石)
63歳 2期目 自営業

- ①村民の声をもとに課題を見つめ、暮らしと地域の未来を共につくります。
- ②「声を形に、想いを未来に」
- ③飯舘村の農風景をカメラにおさめる時。



よこやまひでと
横山 秀人 議員 (前田・八和木)
55歳 2期目 行政書士

- ①農林商工業の振興発展。
- ②東北中央自動車道インターへのアクセス道の整備。
- ③安心の医療・介護体制と生きがいのある楽しい村の実現。
- ④鳥獣被害対策の強化。
- ②「人生に自動ドアはなし」



さ とうけんた
佐藤 健太 議員 (前 田)
43歳 3期目 自営業

- ①厳しい農業情勢の中で仲間と共に歩んできた農業の道。苦しくもあり楽しくもありましたが、生涯現役で仲間と共に農業を続けて行く事が故郷を守る事にもつながると考えます。自分を選んで頂いた村民の方々に、仕事でお返しをする事を念頭に務めて参ります。
- ②「農業大好き」
- ③農業です。



たかはし たかお
高橋 孝雄 議員 (前田・八和木)
82歳 3期目 農業

- ①共助の心で未来につなぐ、温かな飯舘村。人と人が助け合う共助の育成。飯舘ならではの学び・遊び、未来ある子ども・子育て教育支援。
- ②「継続は力なり」
- ③家族との時間。コミュニケーションしている時。



さ とうかつみ
新 佐藤 勝見 議員 (前 田)
69歳 1期目 農業

- ①住民の代表者として住民の福祉を考え、住民の立場に立って判断し「具体的な政策の最終決定と「行財政運営の批判と監視」を完全に達成する事。
- ②「オール・オア・ナッシング」
- ③園芸、ケーキづくり。



わたなべ はかる
渡邊 計 議員 (小 宮)
67歳 4期目

- ①村民が元気で生き生きと暮らせる村づくり。
- ②「為せば成る」
- ③睡眠時間。



いはたひでお
飯畑 秀夫 議員 (小 宮)
56歳 2期目 農業

- ①持続可能で安心安全な農業経営ができるような取り組み。
- ②医療・福祉の充実をはかり、村民の健康を守る取り組み。
- ②「信義」
- ③家族と旅行。



かん の しんいち
菅野 新一 議員 (佐 須)
83歳 4期目 農業

- ①村民が主人公の村づくり推進。
- ②議会・村政を「いたて民報」で届けます。
- ③皆さんの声・願いを、代弁者として発言・提案します。皆さんに寄り添って経験をいかして頑張ります。
- ②「一人はみんなのためにみんなは一人のために」
- ③村民との語り合いと調査・学習です。



さ とうはちろう
佐藤 八郎 議員 (深 谷)
74歳 9期目 農業

- ①商工業の振興と福祉の充実。
- ②いたてならではの教育を。
- ③地域コミュニティづくり。
- ②「隅を照らす」
- ③般若心経の写経。



さ とうまさひろ
佐藤 眞弘 議員 (二枚橋・須 萱)
69歳 2期目



すっかり秋めいたセンター地区。いいたて希望の里学園とまでの里のこども園も、秋の景色です。「いいたてつ子発表会・赤蜻祭」を翌日に控えた静かな朝。間もなくスクールバスがバスプールに到着し、子ども達の笑顔が連れ立って昇降口に向かって行くでしょう。さあ、今日はどんな1日になるのかな。やわらかな朝の光に包まれて、校舎も園舎も、子ども達の到着を待ちわびています。

何から始めたら良いのか分からない方や
減塩は美味しくないと思っている方に
減塩のヒント



- 選** = 選ぶことで減塩できます。
- 食** = 食べ方を変えることで減塩できます。
- 調** = 調理の仕方を変えることで減塩できます。

① 塩分量を知る

普段食べている食品や調味料に塩分がどれだけ含まれているのかを知ることが、減塩のための第一歩です。

選

② 減塩食品の活用

調味料や加工品、菓子類などさまざまな分野で減塩食品は開発されています。味も従来品と変わらずおいしくいただけます。無理なく減塩するためにおすすめです。減塩だからといっていつもの量以上に使わないようにしましょう。

選

③ ごはん食のすすめ



白米の塩分は0gです。パンや麺類には食塩が含まれています。

白米……………0g
食パン(6枚切り) ……0.8g
干しうどん(1束・茹で)…1.2g

選

④ 汁物や麺類の汁は残す

みそ汁などは1杯あたり1～2g、うどんやラーメンの汁には3～6gの塩分が含まれています。

食

⑤ 野菜摂取で食塩を排泄

(注)腎疾患をお持ちの方は主治医にご相談ください。



野菜や果物、海藻に多く含まれるカリウムは、ナトリウム(塩分)の排泄を促します。食事には必ず野菜料理を加え、カリウム摂取を心がけましょう。

食

⑥ 食べる量を減らす ～減量も必要な方におすすめ～

食べる量を減らせば、その分摂取する塩分も一緒に減らすことができます。

食

⑦ 調味料は食材の表面につける

肉や魚を焼くとき⇒焼き目をつけてから、塩を振ります。

お浸し⇒味付けは食べる直前に! 食材から水分が出て、味が薄まるのを防ぎます。

ドレッシングやしょうゆ⇒かけるのではなく、つけながら食べることでかけ過ぎを防止。

★調味料を食材の表面につけることで、舌に直接塩味を感じやすくなります。

食

調

⑧ 汁物は具たくさんにする



野菜を多く入れることで野菜からうまみが出て、塩分を控えることができるだけでなく、汁の量を減らすことができます。

★汁物は1日1杯にしましょう。

調

⑨ 香辛料や酸味、香味野菜を使う



塩分の含まれていないコショウや唐辛子、カレー粉など香辛料で風味を加える、または、酢やレモン、かぼす、生姜やゴマなどを使うと味にメリハリがつかます。

調

⑩ だしの活用

だしを効かせるとうまみの効果で、薄味でも美味しく食べることができます。

ただし、顆粒だしは食塩などが含まれている物が多く注意が必要です。

調

健康について気になることがある時は健康福祉課の保健師、管理栄養士までご相談ください。

問 健康福祉課健康係 ☎0244-42-1637

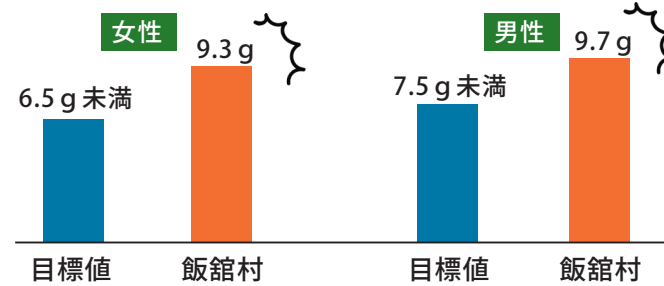
福島県民は他県と比べてどのくらい塩分を摂っているの?

(国民健康栄養調査平成28年より)

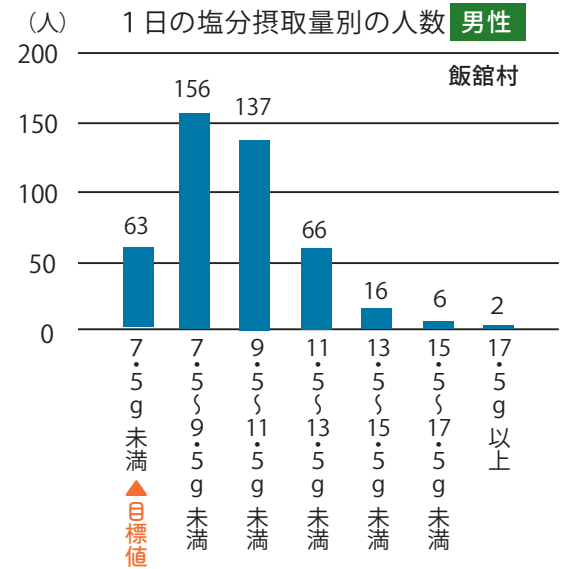
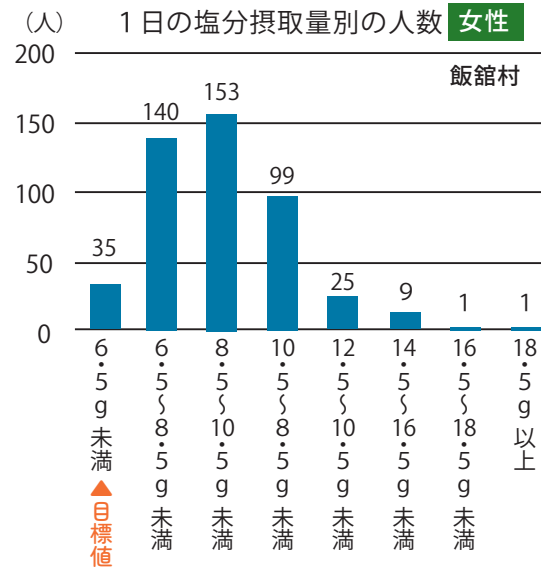
男性 1位:福島県 2位:宮城県 3位:長野県
女性 1位:長野県 2位:福島県 3位:山形県

■飯舘村民はどのくらい塩分を摂っているの?

(令和7年度集団健診より)

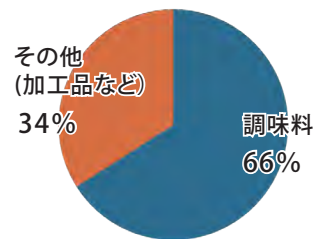


村民の80%以上の方が目標値より、塩分を多く摂っています。また、1日の塩分摂取量が10g以上の方は35%以上という結果でした。男女ともに、1日の塩分摂取量が目標値より多いのが分かります。



■何から塩分を多く摂っているの?

食塩の主な摂取源は調味料です。その他(加工品)にはパンや麺類、ハム、ソーセージ、練り製品(ちくわ、かにかまぼこなど)が含まれています。(令和元年国民健康栄養調査より)



■減塩を続けて、目標値に近づいた村民の声

村民の声①(70代男性) 主治医や保健師さんから、血圧が高いから減塩しなさいと言われて、全部減塩食品に変えました。物足りないと感じることもあるけど、やっぱり自分の身体だから。そしたら、2年間で、1日の塩分量が9.1gから5.5gに減りました。

村民の声②(60代女性) 家族のために全て減塩・無塩の調味料を使っています。塩分が入っていない和風だしやポン酢などを取り入れながら1日の塩分摂取量を減らせるよう頑張っています。特にお酢の減塩料理だけでは飽きてしまうこともあるので、「無塩の梅干し」を料理に使って味の変化を出しています。

なぜ、塩分を減らす必要があるの?
塩分を取り過ぎると血液中の塩分濃度を下げようと、血液量が増え高血圧になります。この状態が続くと、血管が傷ついて、動脈硬化が起こり、脳卒中や心筋梗塞、腎臓病等の病気になる可能性があります。

1日の塩分を摂り過ぎていませんか?

令和7年度飯舘村集団健診で1日の塩分量が分かる尿中塩分測定を実施
村では令和4年度から集団健診の尿検査で1日の推定塩分摂取量を検査しています。





村職員が両看板付近の草刈りや、看板の清掃を行いました。

日美連ビューティフルデー 看板掃除を実施しました

10月4日は、「日本で最も美しい村」連合の設立記念日、「美しい村の日」です。同連合は、その前後1週間を活動期間に「ビューティフルデー活動」を展開していて、加盟町村の協力のもと、美しい村をきれいにする活動や、文化を継承する活動を推進しています。

飯舘村では、村の入口にあたる二枚橋地区と八木沢地区の県道沿いに設置された同連合の看板と周辺の清掃を、10月9日に行いました。

来年は皆さんも、これに合わせて地域の美化活動に取り組んでみてはいかがでしょうか。

いいたてスポーツ公園で テニス交流会を開催

9月27日、飯舘村教育委員会と飯舘村公民館の主催、いいたてスポーツクラブの協力で、『テニス交流会』が開催されました。

会場はいいたてスポーツ公園。硬式に11人、軟式に5人の合わせて16人が参加し、基本的なボールの打ち方やコースを狙った打ち方などを練習し、参加者同士でミニゲームも行いました。

「久しぶりにテニスをやるきっかけになった」「いい運動になった」と参加者の皆さん。テニスを通じた交流と運動を笑顔で楽しんでいました。



幅広い年代の参加者が、スポーツ公園の屋内コートで、テニスと交流を楽しみました。



全28チーム・119人が参加し、優勝を目指してプレーしました。写真はホールインワン競争。

パークゴルフで行政区対抗戦 『第2回村民スポーツ大会』

10月13日、いいたてパークゴルフ場で『第2回村民スポーツ大会』が開催されました。震災前の村民体育大会に代わり、昨年度から開催されている大会です。参加者が交流を深め、熱戦を繰り広げました。

【団体】優勝：二枚橋・須萱Aチーム、2位：大久保・外内Aチーム、3位：二枚橋・須萱Bチーム 【男子個人】優勝：高橋則雄さん（二枚橋・須萱）、2位：佐藤宣征さん（前田・八和木）、3位：佐藤次雄さん（八木沢・芦原） 【女子個人】優勝：菅野幸子さん（関根・松塚）、2位：佐藤廣子さん（大久保・外内）、3位：菅野光子さん（関根・松塚）

市町村対抗ソフトボール大会 1回戦で古殿町と対戦

郷土愛の醸成や生きがいのある健康な社会の構築などを目指す「第12回市町村対抗福島県ソフトボール大会」が10月4日に開幕。1回戦に飯舘村チームが出場しました。

飯舘村の1回戦は開幕日。開会式も行われた相馬光陽ソフトボール場で、古殿町チームと対戦しました。飯舘村チームは終始声を掛け合い、抜群のチームワークで試合を進めましたが、相手チームの猛攻を食い止めることができず、1対11で敗退しました。最後まで笑顔を絶やさず、全力プレーでした。



とても明るい飯舘村チーム。青空に笑顔がまぶしいです。次回大会も全力プレーをよろしくお願いします！



通常点検や規律訓練が実施され、検閲官として杉岡村長が、消防団幹部や来賓と共に検閲しました。

飯舘村消防団 秋季検閲式

10月19日、飯舘村消防団の秋季検閲式が執り行われました。

式には村消防団63人、役場消防隊6人の合わせて69人が参加。引き締まった表情で整列し、通常点検などを行いました。また検閲に続いて表彰が行われ、福島県消防表彰の精勤章1人、永年勤続章2人、福島県消防協会定例表彰功績章1人、精勤章4人の合わせて8人が表彰を受けました。また、長年の活動に敬意を表し、前団長・赤石澤傳さん（飯樋町）の退職消防団長表彰も行われました。

初秋のはやま湖で ウォーキング交流会

飯舘村教育委員会、飯舘村公民館、いいたてスポーツクラブが主催する『ウォーキング交流会』が開催されました。今回は大倉地区、はやま湖周辺のウォーキングです。

開催日の10月4日は晴天に恵まれました。大倉体育館駐車場に集合した参加者7人が、秋めいてきた湖畔や真野ダムの雄大な景色を楽しみながら、足取りも軽く、12kmのコースを歩いて行きました。昼食は、湖と山を一望できる休憩所で。果物や漬物などを交換しながら、会話を弾ませ交流しました。



ダムの堤防も散策。

福島もも娘MUSIC FESTIVAL開催

10月12日、交流センター「ふれ愛館」で『福島もも娘MUSIC FESTIVAL』が開催されました。福島もも娘は、仙台スクールオブミュージック&ダンス専門学校とコラボパフォーマンス。新曲と新メンバー、加えて、国際ビューティー&フード大学の学生がデザインした新衣装も披露し、熱い歓声を浴びていました。また、県立福島東高校と同福島南高校のダンス部による発表や、川俣町「山木屋太鼓」の高野樹さんによる演奏なども行われ、会場は大いに賑わいました。



「いいたて結い農園」エゴマの収穫

「いいたて結い農園」のエゴマの収穫作業が10月20日に始まりました。地域住民や移住をした方、ボランティアなど多くの人が参加しました。村への移住を検討中で神奈川県から参加した小川有子さん・雛子さん親子は「作業を通して商品の価値を知ることができました」「空が広くて素敵」と笑顔を見せていました。農園代表の長正増夫さん(大久保・外内)は「結いの精神で集い人がつながる場になっています。村を想って来てくれる方はありがたい」と感謝を語っていました。



ハーブの香りに癒されて「ごきげん対談コンサート」

10月19日、宿泊体験館きこりを会場に、声楽と発達心理学を掛け合わせたイベント『ごきげん対談コンサート〜ハーブの香りとともに〜』が開催されました。主催は「ごきげんソサエティー」です。

当日は約40人が参加し、発達心理学者の今岡多恵先生の「発達(成長)における、心の変化を知ることで“ごきげん”のヒントが見つかる」という話に耳を傾けました。また、声楽家の馬場由香先生が奏でる懐かしく温かな音楽と、村産のレモンバーベナを使用したハーブティーの香りに、心も身体も癒されている様子でした。



までい☆長泥 青空焼肉レストラン

「多くの人に長泥に来てもらい、一緒に地区の将来を考えよう」と長泥地区でさまざまな企画を実施している福島大学行政政策学類の大黒ゼミ。10月18日に、長泥行政区、NPO法人もりの駅まごころ運営協議会、飯館村商工会青年部と共に、長泥コミュニティセンターで、『までい☆長泥 青空焼肉レストラン』を開催しました。

60人を超える人が内外から集まり、村産の野菜や牛肉を炭火で焼くバーベキュー大会。庄司喜一さんが長泥で育てた新米の味噌おにぎりも大好評でした。バーベキューに先立ち実施された「小さな村民体育大会」では、「みんなでジャンプ(長縄跳び)」や「一致協力(ボール送り)」など、かつての村民体育大会で行われていた競技にみんなで挑戦。暮れかかる頃には願いを記したランタンやキャンドルが灯され、参加者同士が名残惜しそうに、長泥で食べて遊んだ今日の日の思い出を語り合っていました。



花塚山で登山イベント開催!

10月19日、上飯樋ひもろぎプロジェクト主催の『花塚山登山イベント』が開催されました。花塚山の魅力や価値を活かし、賑わいを創出しようと進められているプロジェクト。同時に上飯樋行政区としても花塚山の再整備に取り組んでいます。登山道の復活に、飯樋4行政区の皆さんを中心に約50人が参集。花塚浄水場登山口から、頂上を目指しました。下山後には上飯樋集会所で豚汁が振る舞われ、登山の思い出を語って交流しました。



道の駅で「までいなマルシェ」開催

9月27日、いいたて村の道の駅までい館で、同道の駅の生産者の会が、『第5回までいなマルシェ』を開催しました。会の皆さんはもちろん、村にゆかりのある方や、村で活動する学生グループなどが出店。農産物、料理、菓子、ハンドメイドの雑貨など、魅力的なブースが並びました。同時開催の竹トンボ製作のワークショップも人気を集めていました。



宿泊体験館きこり 食事付き宿泊プラン！

「宿泊体験館きこり」で、11月1日から、「食事付き宿泊プラン」がスタートしました。

「一般プラン」の夕食は、豚味噌鍋をメインに地元の新鮮野菜を生かした料理や炊き立てご飯もおいしい、身体も心もほっとする献立です。また、メインを飯館村産黒毛和牛のすき焼きにグレードアップする「特別プラン」も魅力的。リーズナブルに利用したい方には「ビジネスプラン」も用意されています。

村民の方は全プラン1,100円引き。また全宿泊者を対象に岩盤浴の入浴料金が200円引きになります。詳しい料金等は、今号に同封のチラシをご覧ください。

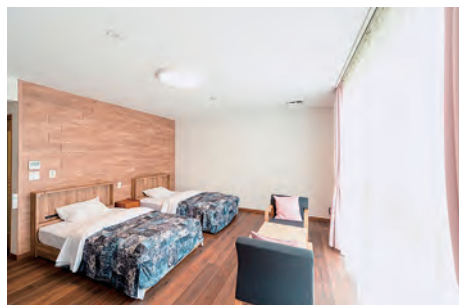
食事提供の再開で、利用の幅がぐっと広がりますね。ご家族・ご友人とぜひ「宿泊体験館きこり」をご利用ください。



一般財団法人飯館村振興公社
宿泊体験館きこり

飯館村深谷字市沢166-6

☎0244-42-1012(電話受付午前9時から午後6時)



きこり
ホームページ



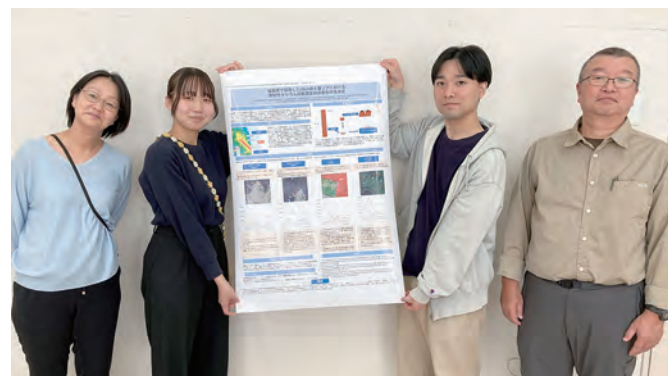
あいの沢
Instagram

大阪大学の学生が国際会議で飯館村について発表

9月15日に島根県松江市で開催された「第7回アジア太平洋放射化学シンポジウム(APSORC25)」にて、大阪大学の学生が、飯館村で行っている研究のポスター発表を行いました。

震災後継続的に実施している「福島浜通り環境放射線研修会」を通して村内で採取した土壌の性質や放射性セシウム濃度、それらの経年の動態などをポスターにまとめ、考察を交えて発表しました。

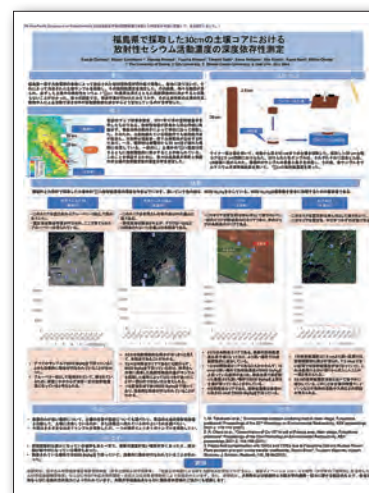
ポスターの日本語版は、村役場のほっとコーナーに掲示していますので、ぜひご覧ください。ポスターは下のQRコードからも閲覧が可能です。研修会では、アンケートフォームへの回答の協力を呼びかけています。



研究発表ポスター



アンケートフォーム



「福島浜通り環境放射線研修会」には、大阪大学を中心に、多くの大学の教員・学生が参加しています。飯館村では継続的に、放射線の測定と、測定データを使った研究・教育を行っています。

左のアンケートフォームで意見や提案を募り、回答を活動に生かしていくそうです。

犯罪防止へ!「防犯キャンペーン」

10月16日、犯罪被害防止の呼びかけを行う防犯キャンペーンが行われました。

南相馬警察署生活安全課、飯館村防犯指導隊(渡邊富士男隊長／飯樋町)、南相馬地区少年警察ボランティア会が参加。いたて村の道の駅までい館、二枚橋郵便局、ハシドラッグ飯館店の3か所で、訪れた人に啓発チラシやグッズを配布し、なりすまし詐欺の被害対策について、呼びかけを行いました。



原田直志さんに防犯功労賞

「令和7年全国地域安全運動福島県民大会」が、郡山市立中央公民館にて10月15日に開催され、飯館村防犯指導隊副隊長の原田直志さん(深谷)が防犯功労者の表彰を受けました。

本表彰は、地域安全活動への長年の尽力を讃え、福島県警察本部及び福島県防犯協会連合会が行なっているものです。表彰を受け原田さんは、「こんなに立派な賞をいただけてありがたい」と感謝を述べていました。



飯館電力チャリティーゴルフ寄附

10月7日、飯館電力株式会社が、パーシモンカントリークラブ(伊達市)で、チャリティー村民ゴルフ大会を開催し4万200円の募金を「いたてつ子未来基金」に寄附しました。村民有志で設立された同社は再生可能エネルギー事業を行っています。菅野宗夫代表取締役社長(佐須)、荒利喜取締役(飯樋町)が同9日に来庁し、杉岡村長と高橋教育長に寄附を手渡しました。寄附は教育・保育の充実や教育環境整備などに活用させていただきます。



草野行政区クリーンアップ作戦!

10月19日、草野行政区で「クリーンアップ作戦」が実施されました。景観美化活動として、同行政区が継続的に行っている取り組みです。当日は住民の皆さん約40人が参加し、県道沿いを中心に、区内のごみ拾いを行いました。終了後には集会所で、おにぎりや豚汁を囲んで、活動の疲れを癒しながら、区民同士の交流を深めました。

美しい村づくりに向けた活動、ありがとうございます!



クマ鈴を緊急配付しました

全国的にクマの被害が急増し大きな課題となっています。飯館村でも令和7年5月以降4か月間の確認件数が9件と、これまでになく多発しています。村は「村民の命を守る」ことが急務と考え、クマ鈴を緊急配付することとしました。配付数は各世帯2個とし、教育機関や関係施設にも配付しました。

秋の深まりと共にクマの活動がより活発になると言われています。❶朝夕

の登山や散歩、農作業を行う際は複数人で行動すること。❷クマ鈴やラジオなど音のするものを身に付けること。❸野外に生ゴミ・野菜・果物・ペットフードなど、クマの食べ物になるものを置かないこと。これらにも留意をしてください。



関沢行政区の高橋健二区長(左端)と臼石行政区の林英滋区長(右端)に来庁いただき贈呈式を行いました。

10月の村の動きと主なできごと

- 2日・小林ハル子さん(小宮) 百歳賀寿
- 3日・第7回飯館村議会臨時会(議場)
- 4日・福島ユナイテッドFCスポーツ教室(いいたてスポーツ公園)
- 4日・ウォーキング交流会(大倉地区・はやま湖)
- 市町村対抗福島県ソフトボール大会1回戦 対古殿町戦 (相馬市・相馬市光陽ソフトボール場)
- 5日・令和7年飯館村敬老会(いいたて希望の里学園体育館)
- 第3回風力発電に関する村民勉強会(交流センター「ふれ愛館」)
- 7日・公共施設利活用庁内検討委員会(村役場)
- 9日・地球温暖化対策推進委員会(村役場)
- 10日・日本でも最も美しい村「連合ビューティフルデー美化活動(八木沢地区・二枚橋地区)
- 10日・庄司ヤイ子さん(伊丹沢) 百歳賀寿
- 11日・13日・移住定住「暮らし体験ツアー」(村内各所)
- 12日・いいたてつ子秋まつり(いいたて希望の里学園)
- 13日・第2回村民スポーツ大会(いいたてパークゴルフ場)
- 14日・16日・ゆずカフェ(いちばん館)
- 18日・19日・LIVE AZUMA 2025 出店(福島市・あづま総合運動公園)
- 19日・飯館村消防団秋季検閲式(消防飯館分署駐車場)
- 20日・農業委員会定例総会(村役場)
- 定例教育委員会(交流センター「ふれ愛館」)
- 22日・第42回いいたて村文化祭総合文化展 審査会(交流センター「ふれ愛館」)
- 23日・29日・第42回いいたて村文化祭総合文化展(交流センター「ふれ愛館」)
- 24日・「日本でも最も美しい村」連合設立20周年記念式典(東京都千代田区・アキバホール)
- 25日・いいたてつ子発表会・赤蜻祭(いいたて希望の里学園)
- ふくしま12移住フェス 出展(南相馬市・北泉海浜総合公園)
- 26日・第42回いいたて村文化祭(交流センター「ふれ愛館」)
- いいたて秋まつり(交流センター「ふれ愛館」駐車場)
- 福島県ふるさと祭りの祭りinなみえ 民俗芸能3団体出演(浪江町・道の駅なみえ)
- 28日・第7次総合振興計画策定委員会(村役場)
- 29日・令和7年度第3回行政区長会議(交流センター「ふれ愛館」)
- 31日・1日・全国報徳サミット(神奈川県秦野市)



10月に2人の方がめでたく百歳を迎えられました

飯館村敬老会が催された10月、2人の方が、100歳の誕生日を迎えられました。お2人は大正14年のお生まれ。その後、昭和・平成・令和と激動の時代を歩んでこられました。

それぞれご家族やご親戚に囲まれ佳き日を祝われました。村からは賀寿の褒状と祝金をお贈りしました。県、飯館村社会福祉協議会、飯館村老人クラブ連合会からもお祝いが届けられました。

小林 ハル子さん (小宮)

小林ハル子さんは大正14年10月2日生まれ。ご家族と一緒に自宅で生活をしています。洗濯など身の回りの家事もできることは自分でやるというお達者ぶり。体を動かし続けることが元気の秘訣かも知れませんね。賀寿の席でも姿勢よくイスに腰掛け賞状などを受け取りました。毎朝歩いて母屋へ向かいお嫁さんとお茶飲みするのが楽しみな日課です。



庄司 ヤイ子さん (伊丹沢)

庄司ヤイ子さんは大正14年10月10日生まれ。最近まで押し車で近所を散歩したり洗濯など身の回りのことを自分でしていましたが、骨折により現在はベッドで過ごすことが多くなっています。村の広報紙を毎月楽しみにご覧になっているそうです。にこやかで、記憶力も抜群。「皆さんのおかげで長生きできています。ありがとうございます。」とおっしゃっていました。

未来につながる森林事業を推進しています

飯舘村森林組合



飯舘村森林組合は、昭和37年に設立され、60年以上にわたり、村内の森林事業に幅広く取り組んでいます。現在の組合員数は約900人。組合事務所には、作業員を含め、29人が勤務しています。

東日本大震災の被災後は、除染に伴うイグネの伐採や搬出など、段階に応じて復興事業に力を尽くしました。令和3年からは、木質バイオマス発電所「飯舘みらい発電所」への木材の供給を担い、年に約1万トンの木材を納入しています。また、広葉樹林を再生させるための伐採事業も受託して、所有者との調整から設計・施工までを行っています。



事務所は白石地区の県道沿いにあります。

いずれも村の森林の再整備につながる大切な事業です。全国的に林業に携わる人が減少する中、人材を育てながら事業を進めてきました。林業の人材育成プログラム「緑の雇用」制度を活用すれば、仕事に必要な10、20の資格を無料で取得することができ、※年齢・経験年数等に要件あり。『ペテランが活躍している今こそ、若い人への継承が大切』と佐藤長平組合長（宮内）。『雨で作業が休止になった時などに、道具の使い方や大径木（幹周りが太い木）の切り方を、ベテランが若手に教え



遊んで学べる「森林経営ゲーム」。
（写真は令和6年、村内のイベントにて）

ている様子も見られます。また、職員の長正景子さん（草野）が考案した「森林経営ゲーム」が業界の話題を集めています。楽しみながら森林経営について学べる木製のボードゲームで、県外からも貸し出しの依頼が届いています。『復興事業の達成後は、再造林にも取り組みたい。里山の整備も本来やるべき大切な事業であり、将来を見据え、課題を乗り越え活動していきたい』と佐藤組合長。週休2日制を定着させるなど、働きやすい職場づくりにも努めています。



飯舘村森林組合
飯舘村白石字町310
☎0244-42-0055

※求人については直接同組合にお問い合わせください。

取材日に事務所で仕事をしていた総務部・事業部の皆さんと佐藤組合長。右から2人目がゲーム考案者の長正さん。同3人目の成松芽美さんは、この10月にチェーンソーの大会に出場しました。

歴史の散歩道

山津見神社の例大祭

新たな形の復活へ

標高705mの虎捕山に鎮座し、山の神として広く信仰を集める山津見神社。およそ一千年の昔、凶賊・橘墨虎（たちばなのすみとら）の討伐に難儀をしていた源頼義が、夢の中で「白狼の足跡を追うべし」という山の神のお告げを受けて討伐を果たし、山頂に祠を建てたことが縁起として伝わります。伝承は、この山が「虎捕山」と呼ばれる所以でもあります。

山津見神社では、毎年旧暦の10月17日に、山の神を敬い山の恵みに感謝する「山御講」が行われています。震災前は、これに合わせて旧暦の10月15日から17日に例大祭（秋祭）が行われ、参道や境内は多くの出店で賑わいました。最盛期には3日間3万人の人数が出

あったそうです。地元の人や茶屋を出し、手製の餅やうどんを出して参拝客をもてなしました。東日本大震災による全村避難に伴い、例大祭は規模を縮小して継続されました。そして山津見神社は避難の中、平成25年に火災で拝殿を焼失。多くの人の協力を得て再建を果たしています。

今年、例大祭の再興を願う地元の声にこたえて、有志が実行委員会を発足。12月4日から3日間に、茶屋や屋台が並ぶ祭りを復活させようと活動しています。関連の芸術プロジェクトも当日に向けて進行している他、佐須の虎捕太鼓が福島大学の学生の協力を得て奉納される予定です。



昭和期の資料。茅などを使ってつくられた茶屋が参拝客を出迎えました。（飯舘村史民俗編より転載）



再建された拝殿。狛犬ではなく山の神の眷属（けんぞく）である白狼が神前を守護します。

ふれ愛館だより

交流センター「ふれ愛館」からのお知らせです。

おすすめ図書を紹介しします

大人も知らないもののまわりの謎大全



ネルノダイスキ 著
ダイヤモンド社

身の周りに潜んでいる謎に注目。私達の周りには、こんなにもさまざまな謎が潜んでいたのか？宇宙人達が身近に潜む謎を解明していきます！

交流センターの図書貸出について

1か月を目安に返却をお願いしています。長く借りられている方は、返却をお願いいたします。

リクエスト図書について

こんな本が読みたい、こういうジャンルのものを置いてほしいなど、ぜひお声がけください。または、交流センター「ふれ愛館」にあるリクエスト用紙にご記入ください。※課内で協議の上、購入いたします。

世代をこえて人々が輝く 愛すべき「ふるさと」の秋

第37回

杉岡 誠 村長の

愛楽故郷味

あいらくふるさとみ



あぶくまもちの新米収穫、長泥地区での稲刈りなど「実りの秋」を感じる話題が続いた神奈月。クマによる全国的な報道も後を絶ちませんが、入念に警戒しながらお過ごしいただき、村から配付したmont・beerのクマ鈴も是非ご活用いただきたく存じます。

この秋、「飯館村敬老会」「村民スポーツ大会」「いいたてつ子発表会・赤蜻祭」「いいたて秋まつり」「いいたて村文化祭」など沢山のイベントを通じて感じたのは、これまでの積み重ねと未来への希望です。

例えば、イタネちゃん菊人形をはじめ、達筆な書や絵画、総合文化展の数々の展示には、皆様の思いと手間暇を込めた取り組みに舌を巻くばかりでした。地道に歳月をかけ編まれたレースや全村避難している時から始めたという思い出のアルバムも、その手まめな作業に脱帽いたしました。大切に過ごされてきた日々の証しです。

また、スポーツ大会や秋まつりに参加されているそれぞれの皆様が目標を持ち、生き生きとされているお姿に沢山お目にかかり、私も嬉しくなりました。

さらには、いいたて希望の里学園における、過去に学び、現在を知り、未来を想像・創造する「いいたて学」の発表や総合文化展での独創的かつアーティスティックな作品に、これから紡がれていく未来へのワクワクを感じさせていただきました。

これまでの震災やコロナ禍など様々な困難辛苦をつひとつ乗り越えてきた、村民の皆様の力の根源そのものを垣間見た気がいたします。そういった思いの中で、飯館村を愛すべき「ふるさと」にしてください。先達の皆様、諸先輩方に敬慕の念が絶えません。

老若男女、多くの世代の手仕事や才能が交錯する「芸術の秋」。想いを馳せ、手を動かし、ふるさとを愛でる、そんな豊かな村民性を感じさせていただきました。

「あれもいいね」「これもいいね」とそれぞれのアイデアや意見を認め合い、手と手を取り合って、各世代が輝ける村へと進んで参りたく存じます。

■ひとのうごき

おくやみ

氏 名	年齢	行政区
坂 本 ちよ さん	105	草 野
佐 藤 弥 生 さん	51	白 石
星 富 枝 さん	94	上飯樋
鈴 木 克 美 さん	87	小 宮
荒 秀 一 さん	78	大 倉
菅 野 シゲノ さん	85	小 宮
井 上 千 枝 さん	89	深 谷
佐 藤 清 磨 さん	70	小 宮
林 定 子 さん	88	白 石

ご冥福をお祈り申し上げます



ひとのうごき 令和7年10月1日現在

人 口	今月（前月比）	9月1日～30日までの人口動態
●男	2,235人（－6）	転入 4人
●女	2,156人（－3）	転出 9人
計	4,391人（－9）	出生 2人
		死亡 6人
世帯数	1,794戸（－5）	(住民基本台帳人口)



(9月16日から10月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へお申し出ください。

住まいのこれからについて一緒に考えましょう！

空き家サポーター



長正増夫さん
(大久保・外内)



空き家サポーターMessage 住み継ぐ村の宝

住まいの片付け専門家の講話を聞いてみませんか？

いいたて空き家サポーターの長正増夫です。空き家サポーターは、村の大切な資源でもある“住まい”の利活用を提案しています。私たちは月に1回集まり、住宅の専門家の講話を聞いたり、移住してきた方のリノベーション住宅を視察したりしながら、現状の把握や課題の共有、今後どのように住まいと向き合っていくかについて意見交換を行っています。

次回は11月20日(木)午後に開催予定。住まいの片付けを専門とする講師を招いて講話いただく予定です。一般の方も関心のある方はぜひお越しください。

空き家空き地バンク・住まいの利活用に関するご相談は
いいたての暮らしをつなぐステーション3D°
(いいたて移住サポートセンター)
伊丹沢字伊丹沢578番地1
☎0244-68-2850

移住サポートセンター3D°での意見交換会の様子。



皆さんが広報委員！ いいたて PHOTO リレー

月ごとのテーマで写真を募集、エピソードと共に紹介します。

撮影 深沼 慶さん
テーマは「紅葉と大吉」



「ごきげん対談コンサート」(P22参照)当日の朝、皆さんの幸せとイベントの成功を願い、綿津見神社へ参拝しました。そしたら引いたおみくじは「大吉」だったんです！そう教えてくれたのは、飯館村の役場職員であり、ごきげんソサエティーの事務局を務める深沼慶さん。写真は昨年実施された綿津見神社の紅葉ライトアップと、イベント当日の参拝の様子です。「お陰様で勇気をいただき、対談コンサートに来ていただきました皆様と有意義な時間を過ごすことができました。飯館村で働き始めてから多くのご縁とよき機会に恵まれています。すべてのめぐり合わせに感謝！」と素敵な笑顔で語っていました。綿津見神社の紅葉ライトアップ(「ふらっと」主催)は今年も11月13日から16日に開催。14日の午後4時からは出店等のイベントも予定されています。



12月号
11/14締切
例えば…「七五三」「柿」「冬の始まり」「菊の花」をテーマに。

1月号
12/10締切
例えば…「雪」「クリスマス」「星空」「凍み大根」をテーマに。

- 写真様式 データ、現物を問いません。
- 写真枚数 1掲載につき1～2枚程度。
- 提出方法 電話で写真の詳細をお聞きした後、相談させていただきます。
- 選 考 応募多数の場合は選考します。
- 報 償 1掲載につき1,500円。

問 村づくり推進課企画定住係(広報担当:巻野) ☎0244-42-1613

ふるさとの祭り in なみえ

村の民俗芸能3団体が堂々の出演！

『ふるさとの祭り in なみえ』が10

月25日・26日に「道の駅なみえ」で開催され、県内各地19の民俗芸能が特設ステージで披露されました。

飯館村の3団体は26日に登場。

『比曽の子ども三匹獅子』は子ども達の見事な舞が喝采を浴びました。最年少は5歳。笛や太鼓の演奏にも取り組んでいて、観覧していた皆さんが「飯館村はすごいね」「踊りも素晴らしかった」と口々



に話していました。

『宮仲の神楽』は獅子の優美な舞とごんべさんのユニークな動きのコントラストが冴え、会場を大いに沸かせました。

衣装も舞も華やかな『小宮の田植え踊り』は、親子や夫婦での参加が紹介され、解説の懸田弘訓さんから、「継承の鑑（かがみ）」と讃えられました。

3団体共に地域の誇りが感じられる素晴らしい舞の披露でした。



比曽芸能保存会による『比曽の子ども三匹獅子』。



奥州相馬宮仲神楽団による『宮仲の神楽』。左がごんべさん。



小宮民俗芸能保存会による『小宮の田植え踊り』。



三匹獅子の獅子頭を取り、拍手に応える子ども達。

いいたて冬まつり

令和7年11月22日(土)

午前10時から

いいたて村の道の駅までい館

「日本で最も美しい村」連合
県内加盟町村合同物産展

「佐須の虎捕太鼓」演奏

イルミネーション点灯式 ジャズ演奏

いいたて冬の花火

詳しくは同封のチラシをご覧ください。

問 飯館村商工会 ☎0244-26-7957

〈編集後記〉

今月はこども園や希望の里学園の取材から敬老会の取材と、飯館村の幅広い年代の方々を取材する月でした。子ども達は輝く笑顔で元氣いっぱい過ぎて、お年寄りの皆さまは優しい笑顔で村の将来を見守っています。これまで飯館村をつくり守ってきた先人達に感謝しながら、これからの未来を担う子ども達の健康と成長を村民全員で見守り、共に育てていけたらと思います。

（編集後記）

す。元氣あふれる子ども達の様子はP4の特集をご覧ください！（巻野）

今回の広報紙、締切日直前のイベントまで掲載しようとして、関係の皆さんに至急の確認をお願いすることになってしまいました（猛反省…）。ご協力本当にありがとうございました。広報いいたては毎月号内外のたくさんの方のご協力でつくられています。広報紙に寄せていただく皆さんのやさしさが、記事にたっぷり染み込んでいるのです。（星）